

臨床検査専門科目	生物化学分析検査学					
		1単位	実験	平成30年度	後期	1年次
臨床検査学科	必修					
科目名	尿・体液検査学実習					
担当教員	◎山西八郎 中村彰宏					
目的	尿・体液検査学で学んだ内容について、実習を通して原理、臨床的意義を理解する。また検査材料の正しい取り扱い方と保存方法を学ぶ。					
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>各検査法の原理、臨床的意義を説明できる。</li> <li>基本的な尿沈渣成分を正しく鑑別できる。</li> </ul>					
他科目との関連	臨床化学					
評価方法	項目	評価の内容				評価の比率
	筆記試験	レポート評価点				0.8
	その他	実習参加態度を5段階で評価				0.2
評価基準	総合の得点100～90点を秀、89～80点を優、79～70点を良、69～60点を可と評価し、合格とする。59点以下は不可と評価し、不合格とする。					
教科書	標準臨床検査学「臨床検査総論」 独自に作成した実習書					
参考資料	臨床検査法提要					
備考 (受講上注意、 事前学習等)						